

認知症の人と「ともに生きる」ためのフォーラム

～WITH コロナ & WITH 認知症～

この度、「気づき・つながる認知症ガイドブック—京都市版認知症ケアパス—」を大幅に改訂し、「気づき・つながり・ともに生きる認知症ガイドブック—京都市版認知症ケアパス—」として発行します。今回の改訂では、認知症施策推進大綱でも大きく取り上げられている「ともに生きる（共生）」を重要なテーマに据えて検討してきましたが、共生のまちづくりを実現していくためには、多くの人が認知症についての正しい知識を持つことや、そのための啓発が重要であることは言うまでもありません。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため人との関わりが制限されるなか、従来の方法での認知症の人への支援や認知症の啓発を行っていくことが難しい状況ではありますが、できるかたちで認知症啓発を続けていくことが共生のまちづくりの第一歩だと考えます。そこで今回のフォーラムでは、実際の取組を通じて「with コロナ」における認知症支援や認知症啓発について考えてみたいと思います。皆様の御参加をお待ちしております。



日 時： 令和3年3月18日(木) 10:00～12:00(入室: 9:40～)

場 所： オンライン（ZOOM）開催

対象者： 認知症の人やそのご家族の支援に携わる皆様

- ・ 高齢サポート（地域包括支援センター）職員
- ・ 介護保険事業所職員
- ・ 認知症カフェ運営関係者
- ・ その他関係機関職員 等

参加費： 無料

定 員： 80名

内 容： 情報提供「気づき・つながり・ともに生きる 認知症ガイドブック」について

京都市認知症地域支援推進員 松宮未来

講話「WITH コロナで認知症の人とつながり続けていくこと」

京都市認知症疾患医療センター 相談員 井上基氏

取組報告「WITH コロナでの認知症啓発・認知症支援」

高齢サポート・岩倉 センター長 松本恵生氏

申込み締切： 令和3年3月8日（月）

申込み方法： 下記「お申込みフォーム」に必要事項を御入力の上、送信してください。

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=4465



問い合わせ： 京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
認知症地域支援推進員（松宮、橋本）

TEL 075-746-7734 / FAX 075-251-1114

※※ このフォーラムはオンライン(ZOOM)で開催いたします ※※

- ・ 事前にオンラインツール「ZOOM」のダウンロードをお願いいたします。
- ・ 申込締切終了後、開催日までにZOOMの入室に必要な情報（参加用URL・ミーティングID・パスコード）と、当日資料のデータをメールにてお送りしますので、お申込みフォームにメールアドレスを間違えないように御入力ください。
- ・ フォーラム当日は、インターネット接続が可能な環境で御参加ください。